

# 第8章 社会教育

## 第1節 社会教育一般

### 1 概要

#### (1) 地域の教育力向上

子どもたちの育ちを支援するためには、地域社会全体で支え合うことが重要である。そのために、地域の実情に即して、学校・家庭・地域住民の連携を進めるとともに、それぞれが主体的かつ確実にその役割を果たしながら、地域の教育力向上を図ることができるよう、次の事業を実施した。

- ・青少年の体験活動の支援や家庭教育支援、社会教育施設等での学習支援を行うボランティアの登録及びコーディネート推進する「体験活動・ボランティア推進センター事業」

- ・美術館及び博物館において、文化による心の復興を支援するため、県外の施設等と連携を図りながら観光交流等も視野に入れた企画展を開催する「文化による心の復興プロジェクト」

#### (2) 地域コミュニティの再生

東日本大震災からの自立的な復興に向けて、住民一人一人が主体的に参画することのできる地域コミュニティ再生のための学びの場づくり、コミュニケーションの場づくりを推進していくことが必要である。

このため、学校や、公民館等の社会教育施設も活用しつつ、学習活動のコーディネートや指導、安全管理等に従事する人材により、地域住民の学習・交流活動を促進するとともに、子どもたちの良好な生活環境を整備する。これらを通じ、学びを媒介としたコミュニケーションの活性化や地域の課題解決の取組を支援し、地域コミュニティの再生を図るために次の事業を実施した。

- ・地域住民の参画を得て、放課後等における子どもたちの健全育成と安全安心な活動拠点づくりを推進する「放課後子ども教室推進事業」

- ・地域人材や社会教育団体などの参画を得て、学校と地域が連携し、地域全体で学校教育を支援する体制づくりを推進する「学校支援地域本部事業」

- ・公民館等の社会教育施設を活用し、コーディネーターを中心に学習活動の活性化を図っていくことで、地域住民の学習・交流を促進する「地域支援推進事業」

また、未来を担う子どもたちを健やかに育むために、学校、家庭、地域住民等がそれぞれの役割と責任を自覚し、地域全体で教育活動を支援する体制づくりを目指すための「学校・家庭・地域連携サポート事業」を実施した。

さらに、今後の災害に備え、地域の防災拠点である公民館等の社会教育施設における防災体制の整備・充実を図り地域防災力を向上させるために「地域における防災力向上支援事業」を実施し、市町村の社会教育関係者を支援した。

#### (3) 家庭教育

家庭教育は、子どもが基本的な生活習慣、生活能力、豊かな情操、他人に対する思いやりや善悪の判断などの基本的倫理観、自立心や自制心、社会的なマナーを身につける上で重要な役割を担っている。

しかしながら、少子高齢化、高度情報化等、社会環境が激しく変化する現在、子育てに関する課題等も多様化している。そこで、地域ぐるみで子どもたちを育む仕組みの構築に努めた。

#### (4) 青少年教育

青少年の豊かな人間性や社会性を育むためには、異年齢の子ども同士や地域の大人等の関わりのもと、自然体験、ボランティア活動、職業体験、交流体験、スポーツ・文化活動等の様々な体験の機会の充実や社会環境づくりが促進される必要がある。

そのために、学校・家庭・地域が連携を進めながら、地域ぐるみで青少年を育成する環境づくりが推進されるよう次の事業を実施した。

- ・子どもの体験活動を奨励するとともに、子どもと大人が共通の体験から得た思いや感動を十七音で表現する作品づくりを通して、子どもの豊かな心を育成する「十七字のふれあい事業」

#### (5) 成人教育

地域における大人の持つ知識や技能、公民館等において学習した成果などを、地域社会に還元する活動の重要性が高まっていることから、地域の教育力の向上への取組と関連させながら、成人の学習活動や社会参加活動を促進するよう努めた。

#### (6) 子どもの読書活動推進

平成22年3月に策定した「福島県子ども読書活動推進計画（第二次）」を踏まえ、関係機関と連携して、地域で子どもの読書活動を推進するボランティアの資質向上を図り、学校図書館への支援等もできる人材の養成に努めるとともに、福島県子ども読書活動推進会議を開催し、読書活動推進に向けた協議を行った。

また、これまでの成果と課題を踏まえ、第三次「福島県子ども読書活動推進計画」を策定した。

#### (7) ユネスコ活動

ユネスコ憲章の精神に基づく教育・科学・文化活動についての理解を県民一般に広めるよう努めた。

#### (8) ふくしまっ子自然体験・交流活動支援事業

子どもたちの豊かな人間性や生きる力を育むために「ふくしまっ子自然体験・交流活動支援事業」を実施し、東日本大震災の経験を踏まえ、再発見した郷土の良さを伝え合い発信していく様な交流活動を行う団体や充実した自然体験活動等を行う団体に対し、補助金を交付した。

## 2 社会教育推進体制の充実

### (1) 社会教育行政の推進

社会教育担当者会議

第1回 日 時 平成26年4月11日(金)

場 所 ふくしま中町会館

第2回 日 時 平成27年2月6日(金)

場 所 ふくしま中町会館

### (2) 社会教育主事の設置

社会教育活動の充実を図るため、県立自然の家へ社会教育主事を配置するなど設置促進に努めた。

### (3) 社会教育関係職員の研修

ア 市町村の社会教育主事や公民館職員、図書館職員、社会教育指導員などの社会教育関係職員を対象とした研修機会の充実を図り、その資質向上に努めた。

イ 国立教育政策研究所等で実施する専門的な研修講座への計画的な派遣に努めた。

### (4) 各種社会教育関係団体等との連携

地域の教育力向上を図る観点から、各種社会教育関係団体等の果たす役割や学校・家庭・地域住民の連携を促進するための活動が重要であるため、各種社会教育関係団体等との連携に努めた。

## 3 社会教育施設の整備充実

### (1) 県立社会教育施設の整備充実

ア 県立図書館の整備充実

県民への図書館サービスの向上を図るため、図書館資料や設備・備品等の整備充実に努めるとともに、平成26年度に更新した「県立図書館情報ネットワークシステム」を活用して公立図書館や公民館図書室、学校図書館等との連携の強化に努めた。

イ 福島県自然の家の整備充実

自然の中での集団宿泊体験を通して青少年の健全育成を図る場や機会を拡充するため、自然の家の整備充実に努めた。

### (2) 市町村立社会教育施設の整備促進

ア 公民館の整備促進

地域住民のための学習の拠点となる社会教育施設として、多様化した学習ニーズに的確に対応し、充実した公民館活動が行われるよう、市町村に対し、長期的な展望に立った施設・設備の在り方について助言した。

イ 市町村立図書館の整備促進

市町村立図書館を年に9回巡回し、図書館の運営相談や相互貸借資料等の搬送等を行った。

また、高等教育機関にも巡回しその連携体制の強化に努めた。

### (3) 災害復旧国庫補助事業

激甚災害に指定された東日本大震災で被災した、公立社会教育施設の災害復旧事業を補助するため、災害査定(現地調査)等の事務を行った。また、未だ申請できない双葉

地区等の市町村について情報収集を行い、復旧に向けての準備ができるよう働きかけた。

## 4 社会教育関係職員の研修

### (1) 公民館職員研修会

ア 期日 平成26年5月22日(木)～23日(金)

イ 会場 福島県男女共生センター

ウ 参加対象 市町村公民館職員でおおむね3年未満の者及び社会教育関係者

エ 参加者数 58名

オ 講師

教育庁社会教育課主任社会教育主事	須田 元大
金山町公民館長	渡部 伸
いわき市教育委員会生涯学習課主事	田子 真弓
いわき市中央公民館嘱託職員	稲田 雅子
東北学院大学教養学部教授	水谷 修
福島県生活環境部青少年・男女共生課主任主査	伊藤 恵美
郡山市立橋地域公民館主事	島田 照美
郡山市立橋地域公民館主事	大竹千賀子

### (2) 福島県市町村社会教育担当者研修会

ア 期日 平成26年9月4日(木)～5日(金)

イ 会場 福島県男女共生センター

ウ 参加対象

社会教育関係行政職員(公民館職員、社会教育主事等の社会教育関係事業担当2年目以上の職員)、社会教育指導員等

エ 参加人数 41名

オ 講師

須賀川市大東公民館長	高野 弘幸
東北大学大学院教育学研究科准教授	石井山竜平
二本松市二本松公民館社会教育指導員	大内 友子
いわき市教育委員会事務局生涯学習課主査	堀 恵一

## 5 社会教育研究集会

### (1) 主催

福島県市町村社会教育委員連絡協議会

### (2) 主管

耶麻地区社会教育委員連絡協議会

### (3) 後援

福島県教育委員会 喜多方市教育委員会  
北塩原村教育委員会 西会津町教育委員会

### (4) 日程・内容

ア 期日 平成26年8月28日(木)～29日(金)

イ 会場 喜多方プラザ文化センター

ウ 参加対象 市町村社会教育委員 市町村社会教育行政担当者 社会教育関係施設職員 社会教育

関係団体会員

エ 参加者数 700名

オ 基調講演

講師 東北芸術工科大学芸術学部 教授 松田 道雄  
演題 「地域から元気を発信する社会教育委員の役割」

カ 事例発表

発表者 常陸太田市観光振興課 野寄 真衣  
内容 「常陸太田市地域おこし協力隊「Relier (ルリエ) の活動について」

## 6 社会教育指導員の設置

### (1) 設置数

ア 県北 46名  
イ 県中 18名  
ウ 県南 10名  
エ 会津 66名  
オ 南会津 9名  
カ 相双 13名  
キ いわき 6名  
合計 168名

### (2) 福島県市町村社会教育指導員研修会(年2回)

ア 第1回

(ア) 期日 平成26年5月12日(月)  
(イ) 場所 郡山市公会堂  
(ウ) 対象 福島県市町村社会教育指導員  
(エ) 参加者数 115名  
(オ) 講師 社会教育課長

イ 第2回

(ア) 期日 平成26年10月15日(水)  
(イ) 場所 大玉村農村環境改善センター(大玉村)  
(ウ) 対象 福島県市町村社会教育指導員、青少年教育指導員、社会教育主事、公民館職員等社会教育関係者  
(エ) 参加人数 107名  
(オ) 講師 大玉村森の民話茶屋店主 後藤みづほ  
演題「ふるさとの昔話を訪ねて」

## 7 社会教育主事の市町村派遣

※ 平成22年度より派遣していない。

## 8 社会教育研修会

### (1) 内容

社会教育推進上の諸問題についての協議等を通してその方針を明らかにし、市町村における社会教育の振興・充実に資する。

市町村職員及び社会教育委員等を対象として希望市町村の計画に基づき実施する。

### (2) 対象

公民館職員、公民館運営審議会委員、社会教育委員  
社会教育関係者

### (3) 期日・会場

域内	期日	実施市町村	参加者
県北	10月3日	本宮市	47名
	11月26日	大玉村	27名
県中	10月1日	田村市	24名
県南	4月25日	鮫川村	15名
	9月3日	棚倉町	15名
	9月9日	塙町	14名
会津	10月22日	西会津町	10名
	11月19日	会津美里町	4名
	12月5日	会津坂下町	31名
南会津	7月30日	下郷町	17名
相双	6月5日	浪江町	5名
	7月9日	南相馬市	15名
	10月30日	川内村	6名
いわき	6月9日	いわき市	22名

合計 14箇所 参加者 252名

## 9 福島県公民館研究集会

- (1) 期日 平成26年10月22日(水)  
(2) 会場 ユーバル矢祭  
(3) 参加対象 公民館職員、公民館運営審議会委員等  
(4) 参加者数 81名  
(5) 講師 独立行政法人国立病院機構仙台医療センター  
小児科医 田澤 雄作  
演題「世界一寂しい・自分に自信のない日本の少年～思春期は？」

## 10 福島県公民館主事部会研修会

- (1) 期日 平成26年7月2日(水)  
(2) 会場 塙町公民館  
(3) 参加対象 公民館職員等  
(4) 参加者数 60名  
(5) 講師 福島県セラピスト協会会長 菊地 スミエ  
演題「アロマヒーリングで、私も地域も元気に癒す」

## 11 社会教育職員研修派遣

### (1) 東北大学社会教育主事講習

ア 主催 東北大学教育学部

イ 期日・会場

平成26年6月18日(水)～6月19日(木)

福島県男女共生センター

平成26年6月30日(月)～8月8日(金)

国立磐梯青少年交流の家

東北大学教育学部

ウ 受講者数 16名

エ 修了者名

域内	氏名	勤務先
県北(1)	野口 幸哉	川俣町立山木屋中学校
県中 (3)	菅野 浩典	郡山市教育委員会
	関根 敦	鏡石町立第一小学校
	伊藤 博義	小野町立飯豊小学校
会津 (2)	鈴木 崇之	会津若松市立小金井小学校
	菅家由紀子	喜多方市立第一小学校
南会津 (2)	増田 康弘	只見町立明和小学校
	猪股 克亘	只見町立只見中学校
相双 (2)	吉野 房恵	相馬市立磯部小学校
	志賀 仁	富岡町立富岡第二中学校
いわき (3)	田仲 一元	いわき市立内郷公民館
	大塚 研一	いわき市立菊田小学校
	小湊 仁一	いわき市立小名浜第二中学校
県立学校 (2)	菅野 嘉幸	福島県立本宮高等学校
	大和田俊一	福島県立喜多方桐桜高等学校
自然の家(1)	江間 晃一	いわき海浜自然の家

(2) 国立教育政策研究所主催講習

ア 社会教育主事講習

(ア) 会場 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター

(イ) 期日

a A講習 平成26年7月23日(水)～8月27日(水)

b B講習 平成27年1月21日(水)～2月27日(金)

(ウ) 受講者数

a A講習 0名

b B講習 1名

(エ) 修了者名

域内	氏名	勤務先
B講習(1)	安部 大助	国立那須甲子青少年自然の家

イ 専門講座等

講座名	期間	受講者数
社会教育主事専門講座	11月11日(火) ～14日(金)	0

12 出版資料

資料名	部門	規格	頁数	広報手段
社会教育 No.335	社会教育	A4	8	ホームページ掲載

第2節 地域の教育力向上

1 概要

子どもたちの育ちを支援するためには、地域社会全体で支え合うことが重要である。そのために、地域の実情に即して、学校・家庭・地域住民の連携を進めるとともに、それぞれが主体的かつ確実にその役割を果たしながら、地域の教育力向上を図ることができるよう努めた。

2 体験活動・ボランティア推進センター事業

(1) 目的

青少年の社会性や思いやりの心など豊かな人間性を育てるため、学校内外を通じた体験活動やボランティア活動の機会の充実を図ることを目的に情報提供やコーディネート等を行う推進センターを県に設置し、市町村並びに市町村センターにおける体験活動・ボランティア活動の推進体制を支援する。

(2) 内容

ア 本部センターの設置

(ア) 構成

- ・センター長(社会教育課長)
- ・副センター長(社会教育課主幹)
- ・コーディネーター(社会教育主事兼指導主事)

(イ) 内容

- ・各種研修会に関する事
- ・連絡調整、情報収集、調査研究に関する事
- ・人材登録に関する事
- ・地域センターの統括、指導助言に関する事

イ 地域センターの設置

(ア) 構成

- ・センター長(教育事務所総務社会教育課長)
- ・コーディネーター(社会教育主事、指導主事)

(イ) 内容

- ・公民館及び学校の訪問指導に関する事
- ・連絡調整、情報収集、調査研究に関する事
- ・人材登録に関する事
- ・市町村センターとの連携に関する事

ウ 学校における推進体制の整備

(ア) 体験活動等推進委員会の開催

(イ) 体験活動等推進委員会主任(教頭又は社会教育主事有資格者等)の配置

エ 学習支援ボランティアの登録推進

(ア) 目的

青少年の体験活動の支援にあたるボランティアの登録を促進するとともに、学校内外における青少年の体験活動を支援することにより、地域の教育力の向上に寄与する。

(イ) 対象 ボランティアを推進する県民一般

(ウ) 内容

学習支援ボランティア、読書活動ボランティア、ノートテイクボランティア、外国出身者支援ボランティア、家庭教育支援ボランティア、病院訪問学習支援ボランティアの登録や活動を支援する。

・学習支援ボランティア登録人数	432名
・読書活動ボランティア登録人数	260名
・ノートテイクボランティア登録人数	1名
・外国出身者支援ボランティア登録人数	24名
・家庭教育支援ボランティア登録人数	209名
・病院訪問学習支援ボランティア登録人数	14名

計 940名

## 第3節 地域コミュニティの再生

### 1 概要

東日本大震災からの自律的な復興に向けて、住民一人一人が主体的に参画することのできる地域コミュニティ再生のための学びの場づくり、コミュニケーションの場づくりを推進していくことが必要である。

このため、学校や、公民館等の社会教育施設も活用しつつ、学習活動のコーディネーターや指導、安全管理等に従事する人材により、地域住民の学習・交流活動を促進するとともに、子どもたちの良好な生活環境を整備する。

### 2 放課後子ども教室推進事業

#### (1) 目的

すべての児童を対象とし、地域の方々の参画を得て、様々な体験活動や交流活動を行う「放課後子ども教室」を設置し、放課後等の子どもたちの安全で健やかな居場所をつくる。

#### (2) 県事業

##### ア 推進委員会の設置

(7) 推進委員会委員 10名

NO.	委員名	役職名	備考
1	原野 明子	学識経験者	
2	阿部 律子	放課後児童クラブ関係者	
3	鈴木きよ子	放課後子ども教室関係者	
4	引地 知子	市町村行政関係者	
5	久能 孝幸	市町村行政関係者	
6	中村 利幸	学校関係者	
7	佐藤 房枝	社会教育関係者	
8	小川 武	県行政関係者(保健福祉部)	
9	上妻 弘	県行政関係者(教育庁)	
10	佐川 正人	県行政関係者(教育庁)	

##### (イ) 推進委員会の実施 年2回

a 第1回 平成26年7月16日(水)

b 第2回 平成27年2月9日(月)

##### イ 研修会の実施

○放課後子どもプラン地区別研修会 6箇所  
県北地区

期 日：平成26年7月11日(金)

会 場：二本松市安達公民館

参加者数：35名

内 容：講演・講話

##### 県中地区

期 日：平成26年7月30日(水)

会 場：天栄村体育館

参加者数：46名

内 容：講演・事例発表・演習・情報交換

##### 県南地区

期 日：平成26年7月30日(水)

会 場：棚倉町立図書館

参加者数：44名

内 容：講義・実技演習・情報交換

##### 会津地区

期 日：平成26年9月28日(日)

会 場：会津若松市コミュニティ施設ピカリンホール、北会津農村環境改善センター体育館

参加者数：33名

内 容：講演・演習・分科会

##### 南会津地区

期 日：平成26年6月16日(月)

会 場：南会津体育館

参加者数：45名

内 容：講演・実技演習

##### 相双地区

期 日：平成26年10月2日(木)

会 場：相馬市総合福祉センター

参加者数：58名

内 容：講話・実技

##### ウ 放課後子ども教室の実施

県立特別支援学校(3教室)

- ・ 福島県立聾学校福島分校
- ・ 福島県立聾学校平分校
- ・ 福島県立平養護学校

#### (3) 市町村事業

ア 運営委員会の実施

イ 子ども教室の実施

38市町村 115教室実施

## 3 学校支援地域本部事業

#### (1) 目的

地域人材や団体などの参画を得て、学校と地域が連携し、地域全体で学校教育を支援する体制づくりを推進する。

#### (2) 市町村委託

18の市町村(桑折町、国見町、大玉村、本宮市、鏡石町、天栄村、石川町、玉川村、田村市、三春町、西郷村、鮫川村、北塩原村、西会津町、三島町、新地町、相馬市、飯館村)に24の学校支援地域本部が設置され実施した。

## 4 地域支援推進事業

#### (1) 目的

公民館等の社会教育施設を活用し、学習活動の活性化を図ることで、地域住民の学習・交流を促進する。

#### (2) 市町村委託

22の市町村(伊達市、国見町、本宮市、須賀川市、鏡石町、天栄村、平田村、西郷村、中島村、棚倉町、鮫川村、会津若松市、猪苗代町、喜多方市、西会津町、会津坂下町、三島町、金山町、昭和村、南相馬市、双葉町、楡葉町)で622の講座を実施した。

## 5 学校・家庭・地域連携サポート事業

### (1) 目的

未来を担う子どもたちを健やかに育むために、学校、家庭、地域住民等がそれぞれの役割と自覚し、地域全体で教育活動を支援する体制づくりを目指す。特に、震災後の子どもたちを取り巻く環境の変化に対応した要望に応えることのできる支援を行うことにより、教育環境の復興を加速させる。

### (2) 県事業

ア 第1回コーディネーター養成研修会

(ア) 期日 平成26年6月12日(木)

(イ) 場所 田村市船引公民館

(ウ) 内容

○講演

「今、改めて学校・家庭・地域の連携の必要性和その課題について考えるー学校支援地域本部を中心としてー」

青森中央学院大学経営法学部教授 高橋 興

○事例発表Ⅰ

「ときわっこサポーターの学校支援活動～できることを できるときに できるところから～」

田村市常葉地域コーディネーター 秋元 正信

○事例発表Ⅱ

「双葉町の子どもたちの自己表現を目指した学校・家庭・地域連携」

双葉町放課後学習支援事業コーディネーター

吉川 凜

○グループ協議

『「できそうだ、やってみよう」からはじめよう』

(エ) 参加者 85名

イ 第2回コーディネーター養成研修会

(ア) 期日 平成26年9月26日(金)

(イ) 場所 猪苗代町体験交流館「学びいな」

(ウ) 内容

○講演

「今こそ、学校、家庭、地域の絆を深めよう！」

文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官

長田 徹

○グループ協議

「学校支援の輪を広げよう」

(エ) 参加者 70名

ウ 第3回コーディネーター養成研修会

(ア) 期日 平成27年1月13日(火)

(イ) 場所 郡山市労働福祉会館

(ウ) 内容

○講演

「学校と地域の連携を進めるにはー学校支援地域本部の展開を中心にー」

国立教育政策研究所社会教育実践研究センター

社会教育調査官 井上 昌幸

○情報交換

「日頃疑問に思っていることや、それぞれの地域が抱える課題について」

(エ) 参加者 90名

エ 学校支援実践研修会 6箇所

(ア) 概要 県北地区、県中地区、県南地区、会津地区、南会津地区、相双地区で合計14回実施。

(イ) 内容 講演、事例発表、グループ協議

## 6 東日本大震災福島県復興ライブラリー整備事業

### (1) 目的

災害記録の保存と県民への情報提供のため、関連資料の収集を行う。資料は館内での提供と貸出に加え、出張展示にも活用する。また、避難自治体の教育委員会と連携し学校等への移動図書館(あづま号)の巡回を実施し、資料の貸出による支援を行う。

### (2) 内容

ア 震災及び原発事故関連資料収集

資料収集件数 7,954件

イ 避難自治体支援

移動図書館(あづま号)による資料貸出

稼働18回(延べ20ヶ所) 貸出3,697冊

(開催場所 飯館村、楢葉町他 計20ヶ所)

## 7 文化による心の復興支援プロジェクト

### (1) 目的

東日本大震災で被災した県民の心を癒やし、深刻な風評被害を払拭するため、県立美術館および県立博物館において、県外施設と連携を図りながら、観光集客も視野に入れた企画展を開催する。

### (2) 「ちひろ美術館コレクション 世界をめぐる絵本の旅」

ア 期 日：平成26年4月26日～6月15日

イ 会 場：福島県立美術館

ウ 関連事業：講演会、ギャラリートーク等の開催

エ 入館者数：16,332人

### (3) 「東日本大震災復興祈念 みちのくの観音さま ひとに寄り添うみほとけ」

ア 期 日：平成26年11月1日～12月14日

イ 会 場：福島県立博物館

ウ 関連事業：講座、展示解説会等の開催

エ 来場者数：7,951人

### (4) 震災復興支援特別展「飛騨の円空 千光寺とその周辺の足跡」

ア 期 日：平成27年1月27日～4月5日

イ 会 場：福島県立美術館

ウ 関連事業：講演会、ワークショップ等の開催

エ 来場者数：28,956人(平成26年度分)

## 8 地域における防災力向上支援事業

地域コーディネーター 北村 育美

### (1) 目的

今後の災害に備え、地域の防災拠点である公民館等社会教育施設における防災体制の整備・充実を図り、地域防災力を向上させるため、市町村の社会教育関係者を支援する。

### (2) 支援者養成プログラム

ア 期 日：平成26年6月3日（火）

イ 会 場：福島中町ビル

ウ 参加者：26名

エ 内 容：

①講義 「防災に関する基礎知識と情報伝達」

講師 東京大学大学院情報学環総合防災情報  
研究センター特任准教授 関谷 直也

②講義演習「地域防災・震災復興と地域コミュニティ」

講師 神戸学院大学現代社会学部社会防災学科  
教授 伊藤亜都子

### (3) 地域防災力向上支援プログラム

#### 第1回研修会

##### 【県北地区研修】

ア 期 日：平成26年9月9日（火）

イ 場 所：福島県青少年会館

ウ 参加者：44名

エ 内 容

①講義 「地域における自主防災力の重要性」

講師 神戸学院大学現代社会学部社会防災学科  
教授 伊藤亜都子

②演習 「災害用トイレの作り方や使い方」

講師 NPO法人日本トイレ研究所  
代表理事 加藤 篤

##### 【県中地区研修】

ア 期 日：平成26年7月4日（金）

イ 場 所：郡山市労働福祉会館

ウ 参加者：25名

エ 内 容

①講義演習「避難所運営の一員として活動するためには」

講師 福島大学うつくしまふくしま未来推進室  
地域コーディネーター 北村 育美

##### 【県南地区研修】

ア 期 日：平成26年9月25日（木）

イ 場 所：白河市図書館

ウ 参加者：37名

エ 内 容

①講演「生きている 生きていく-東日本大震災の経験から-」

講師 福島大学うつくしまふくしま未来支援センター  
特任准教授 天野 和彦

②講義演習「減災に向けてのシミュレーション～ HUG  
（避難所運営）・ワークショップ等～」

講師 福島大学うつくしまふくしま未来推進室

##### 【会津地区研修】

ア 期 日：平成26年10月3日（金）

イ 場 所：北会津町ピカリンホール

ウ 参加者：23名

エ 内 容

①講義 「防災に関する基礎知識と情報伝達」

講師 東京大学大学院情報学環総合防災情報  
研究センター特任准教授 関谷 直也

②演題 「中越地震での対応と防災体制の整備・充実」

講師 (社)中越防災安全推進機構  
復興デザインセンター長 稲垣 文彦

##### 【南会津地区研修】

ア 期 日：平成26年9月9日（火）

イ 場 所：南会津町御蔵入交流館

ウ 参加者：46名

エ 内 容

①講演 「地域ぐるみの防災教育～近年の災害～の教訓から～」

講師 新潟災害ボランティアネットワーク理事  
事務局長 李 仁鉄

②演習 「障がい者、高齢者、病人等の方々を安全に避難所まで誘導するには」

講師 新潟災害ボランティアネットワーク理事  
事務局長 李 仁鉄

##### 【相双地区研修】

ア 期 日：平成26年10月8日（水）

イ 場 所：磯部コミュニティセンター

ウ 参加者：28名

エ 内 容

①講義 「既往の地震、地盤条件から見た相双地区の自然災害の可能性と対応」

講師 日本大学工学部土木工学科教授 中村 晋

②事例発表「避難所運営の実際」

講師 福島県教育庁社会教育課  
社会教育主事 山田 徹

##### 【いわき地区研修】

ア 期 日：平成26年9月22日（月）

イ 場 所：いわき市文化センター

ウ 参加者：27名

エ 内 容

①講義演習「地域課題の把握と防災関係マニュアル作成の視点」

講師 福島大学うつくしまふくしま未来支援センター  
特任准教授 天野 和彦

②演習「災害時支援体制構築の手順と防災事業の企画・立案」

講師 福島大学うつくしまふくしま未来推進室  
地域コーディネーター 北村 育美

## 第2回研修会

### 【県北地区研修】

ア 期 日：平成26年10月21日（火）

イ 場 所：福島県青少年会館

ウ 参加者：40名

エ 内 容

①講義「災害対策と個人情報の取り扱い」

講師 岡本正総合法律事務所

所長 岡本 正

②事例発表「住民参加型の防災訓練の在り方」

講師 かながわよこはま防災ギャザリング実行委員会

実行委員長 森 清一

### 【県中地区研修】

ア 期 日：平成26年9月19日（金）

イ 場 所：郡山労働福祉会館

ウ 参加者：72名

エ 内 容

①講義「震災からの復興に向けて」

講師 気仙沼市松岩公民館経営委員会

副委員長 齋藤 文良

②講義演習「防災町づくりの視点～防災まちづくりの会

・東久留米の実践から～」

講師 防災まちづくりの会名誉代表 金澤 淳

### 【県南地区研修】

ア 期 日：平成26年11月27日（木）

イ 場 所：中島村生涯学習センター「輝ら里」アリーナ

ウ 参加者：37名

エ 内 容

①講義演習「東日本大震災3.11のトイレ～現場の声から学ぶ～」

講師 NPO法人日本トイレ研究所

代表理事 加藤 篤

### 【会津地区研修】

ア 期 日：平成26年10月29日（水）

イ 場 所：北会津町ピカリンホール

ウ 参加者：20名

エ 内 容

①講義演習「避難所運営ゲーム HUG」

講師 福島大学うつくしまふくしま未来推進室

地域コーディネーター 北村 育美

### 【南会津地区研修】

ア 期 日：平成26年9月17日（水）

イ 場 所：南会津町御蔵入交流館

ウ 参加者：43名

エ 内 容

①講義演習「災害時の避難所シミュレーション」

講師 福島大学うつくしまふくしま未来推進室

地域コーディネーター 北村 育美

### 【相双地区研修】

ア 期 日：平成26年11月12日（水）

イ 場 所：磯部コミュニティーセンター

ウ 参加者：27名

エ 内 容

①講話「生きている 生きていく～いま地域で生きるために大切なこと～」

講師 福島大学うつくしまふくしま未来支援センター  
特任准教授 天野 和彦

②講義演習「災害時の課題を明らかにする避難所運営シミュレーション」

講師 福島大学うつくしまふくしま未来推進室  
地域コーディネーター 北村 育美

### 【いわき地区研修】

ア 期 日：平成26年10月18日（土）

イ 場 所：いわき市文化センター

ウ 参加者：45名

エ 内 容

①実践発表「防災サマーキャンプについて」

講師 いわき市教育委員会生涯学習課

主事 田子 真弓

②講話「生きている 生きていく～いま地域で生きるために大切なこと～」

講師 福島大学うつくしまふくしま未来支援センター  
特任准教授 天野 和彦

③パネルディスカッション

コーディネーター

福島大学うつくしまふくしま未来支援センター

特任准教授 天野 和彦

パネリスト

中央台南小学校教諭 佐藤 登

小名浜支所参事兼次長 細川 直行

高久小学校PTA副会長 菅波 貞久

市青少年育成市民会議協議会 村上 孝行

## 第4節 家庭教育

### 1 概要

家庭教育は、子どもが基本的な生活習慣、生活能力、豊かな情操、他人に対する思いやりや善悪の判断などの基本的倫理観、自立心や自制心、社会的なマナーを身につける上で重要な役割を担っている。

しかしながら、少子高齢化、高度情報化等、社会環境が激しく変化する現在、子育てに関する課題等も多様化している。そこで、家庭教育の自主性を尊重しつつ、家庭教育についての学習機会の提供や家庭教育サポートブックの活用など子育てを支援する体制を整備するなどの取組の推進に努めた。

### 2 地域でつなげる家庭教育応援事業

#### (1) 目的

本県の家庭教育推進上の大きな課題である「親の学び」を支援するために、PTAと連携し、家庭教育について親



自身が学ぶ機会が充実するよう支援する。また、各地域で主体的に家庭教育の支援が行えるよう学習プログラムを作成するとともに、家庭教育支援者をリードする人材を育成する。さらに、企業と連携し地域の家庭教育を推進する。

## (2) 家庭教育応援プロジェクト

- ア 福島県地域家庭教育推進協議会  
第1回 平成26年5月26日(月)  
杉妻会館  
第2回 平成27年2月3日(火)  
杉妻会館
- イ 地域家庭教育推進各地区ブロック会議  
各教育事務所域内(7箇所)  
各地区2回実施(6月、1月)
- ウ 家庭教育応援企業推進活動  
連携企業数  
県中地区 2社  
南会津地区 16社  
相双地区 1社
- エ 親子の学び応援講座  
県北地区  
油井小学校 220名  
「子どもの生活習慣の改善と規範意識」  
渡利小学校 150名  
「生活習慣と学力向上」  
月舘中学校 200名  
「頭がよい子の生活習慣・学習習慣づくり」  
県中地区  
須釜小学校 131名  
「長時間のテレビ・ゲーム・携帯は脳を傷つける～学力、スポーツ力、コミュニケーション力をうばう～」  
大里小学校 40名  
「規則正しい生活習慣が子どもの学力を伸ばす」  
沢田小学校 92名  
「子どもの発達とメディアの影響」  
県南地区  
西郷幼稚園 47名  
「子育てに絵本を」  
小田倉小学校 75名  
「ネット・スマホの落とし穴～子どもの未来を守るために～」  
棚倉小学校 335名  
「地域の良さや親子関係について」  
青生野小学校 30名  
「親子で体験 ニュースポーツ教室」  
会津地区  
みなみ若葉幼稚園 35名  
「親子でどうつきあう?メディアの落とし穴」  
会津若松市立第二中学校 447名  
「ソーシャルメディアの光と影～私たちはどう向き

合っていくべきか」

鶴城小学校 220名

「笑顔満開!『元気の魔法』早寝・早起き・朝ごはん」

南会津地区

田島カトリック暁の星幼稚園 106名

「親子のふれあいの大切さ」

田島第二小学校 72名

「親子のふれ合いで未来を拓く～秋田の今～」

田島小学校 78名

「家庭でのふれあい～親子でのコミュニケーション～」

朝日小学校(第1回) 25名

「読み聞かせを通じた親子のふれあい」

桧沢小学校(第1回) 100名

「テレビ・ビデオ・ゲームの影響を考える」

朝日小学校(第2回) 51名

「ふれあい訓づくりと家庭教育」

旭田小学校 73名

「家庭の絆づくりをふれあい訓から」

桧沢小学校(第2回) 30名

「正しいメディアの活用について」

相双地区

福田小学校(第1回) 183名

「絵本で楽しむちひろと世界の絵本」

福田小学校(第2回) 147名

「自転車での冒険と人生の冒険」

いわき地区

好間第一小学校 50名

「生活習慣の向上と学力の向上」

## (3) 家庭教育応援リーダー育成事業

家庭教育支援者の実践力向上と学習プログラムの開発

ア 家庭教育支援者スキルアップセミナー

○「子育て支援における 傾聴の意義と理解」

いわき明星大学教授 窪田文子

平成26年 7月 3日(木) いわき市 18名

平成26年 8月19日(土) 下郷町 19名

○「NPプログラムの概要とファシリテーターの役割について」

子ども家庭リソースセンター理事長 福川須美

平成26年 7月 3日(木) いわき市 29名

平成26年 8月19日(土) 下郷町 19名

○「家庭教育講座の企画・運営について」

桜の聖母短期大学教授 西内みなみ

平成26年 7月25日(金) 福島市 14名

平成26年10月 4日(土) 郡山市 34名

○「思春期の発達と支援」

自治医科大学名誉教授 高村寿子

平成26年 7月25日(金) 福島市 13名

平成26年10月 4日(土) 郡山市 33名

- 「親子食育教室の運営と実践」  
福島学院大学短期大学部准教授 鈴木礼子  
平成26年 8月26日(火) 郡山市 28名  
平成26年 9月 7日(日) いわき市 13名
- 「発達障害の理解と支援」  
子どものメンタルヘルス支援事業推進室助教  
野村昂樹  
平成26年 8月26日(火) 郡山市 55名  
平成26年 9月 7日(日) いわき市 17名
- 「親子健康教室の運営と実践」  
福島大学教授 鈴木裕美子  
平成26年 9月27日(土) 福島市 11名  
平成26年10月10日(金) 下郷町 14名
- 「家庭教育支援団体のNPO法人化にむけて」  
新座子育てネットワーク代表 坂本純子  
平成26年 9月27日(土) 福島市 15名  
平成26年10月10日(金) 下郷町 14名
- イ 親育ち応援学習プログラム  
作成委員会 平成26年9月16日(火)  
県内の新入学児童保護者等に配付

## 第5節 青少年教育

### 1 概要

青少年の豊かな人間性や社会性を育むためには、異年齢の子ども同士や地域の大人等の関わりのもと、自然体験、ボランティア活動、職業体験、交流体験、スポーツ・文化活動等の様々な体験の機会の充実や社会環境づくりが促進されることが必要である。

そのために、学校・家庭・地域が連携を進めながら、地域ぐるみで青少年を育成する環境づくりが推進されるよう努めた。

### 2 十七字のふれあい事業

#### (1) 目的

家庭・学校・地域が連携を進め、地域ぐるみで子どもの体験活動を奨励し、子どもと大人、子どもと子どもが共通の体験から得た思いや感動を十七音で表現する作品づくりを通して、子どもの豊かな心を育成する。

#### (2) 内容

- ア 応募期間 7月1日～9月30日
- イ 応募総数 37,749組
- ウ 最終審査会 平成26年12月5日(金)
- エ 審査員 安部 光夫、佐藤 秀美、増子 春夫
- オ 表彰式 平成27年1月6日(火) 杉妻会館
- カ 入賞数 最優秀賞5組、優秀賞5組、佳作10組

#### (3) 広報・普及活動

- ア 募集・応募  
県内各幼稚園、保育園、小・中学校、高等学校、特別支援学校、社会教育施設、教育事務所等にチラシ・応募用紙を配布した。また、社会教育課のホームページに掲載した。

載した。

#### イ 事後の広報

社会教育課においては、入賞作品集を作成し、各学校や社会教育施設等へ配布した。各教育事務所においては、域内で入選した作品集を作成し、事業の普及に努めた。

## 第6節 成人教育

### 1 概要

地域における大人の持つ知識や技能、公民館等において学習した成果などを、地域社会に還元する活動の重要性が高まっていることから、地域の教育力の向上への取組と関連させながら、成人の学習活動や社会参加活動を促進するよう努めた。

## 第7節 子どもの読書活動推進

### 1 概要

平成22年3月に策定した「福島県子ども読書活動推進計画(第二次)」に基づき、機会をとらえて子どもの読書活動を推進するための研修会を開催するなど啓発、広報に努めた。また、これまでの成果と課題を踏まえ、第三次「福島県子ども読書活動推進計画」を2月に策定した。

さらに、子ども読書活動を推進するため、ボランティアの育成等を目指し、「人材育成基礎研修」を県内7地区で、「ステップアップ研修」を4地区で実施した。

### 2 子ども読書活動推進会議の設置

#### (1) 目的

福島県子ども読書活動推進計画に沿って、読書活動推進に向けた取組等について協議・評価を行う。

#### (2) 子ども読書推進シンポジウム

平成26年7月5日(土)

ビッグパレットふくしま 159名

講演：秋田大学教育文化学部教授 阿部 昇

実践発表：新地町読書活動ボランティア 大須賀美穂

白河市立みさか小学校図書ボランティア

金沢 美香

#### (3) 子ども読書推進会議委員

氏名	職業等	区分
高野 保夫	国立大学法人福島大学名誉教授	学識経験者
山岸 波	福島県PTA連合会母親代表	社会教育関係者
今野 隆	郡山市立大槻小学校長	学校図書館関係者
菅野 安彦	本宮市しらさわ夢図書館長	公立図書館等関係者
高橋 明子	山都公民館社会教育指導員	家庭教育関係者
金沢 美香	白河市立みさか小図書ボランティア	読書活動に係るボランティア団体関係者

### 3 子どもの夢をはぐくむ読書活動推進事業

#### (1) 人材育成基礎研修

- 【県北地区】 平成26年6月11日(水)  
県立図書館 受講者68名
- 【県中地区】 平成26年6月13日(金)  
郡山市労働福祉会館 受講者49名
- 【県南地区】 平成26年8月23日(土)  
白河市立図書館 受講者28名
- 【会津地区】 平成26年9月8日(月)  
湯川公民館 受講者39名
- 【南会津地区】 平成26年7月4日(金)  
只見町朝日振興センター 受講者69名  
平成26年9月3日(水)  
下郷町役場3F正庁 受講者52名
- 【相双地区】 平成26年7月31日(木)  
相馬市総合福祉センター 受講者44名
- 【いわき地区】 平成26年8月19日(火)  
いわき合同庁舎 受講者37名

#### (2) ステップアップ研修

- 【県北会場】 平成26年8月7日(木)～8日(金)  
福島県青少年会館 受講者65名
- 【県中会場】 平成26年9月11日(木)～12日(金)  
郡山市労働福祉会館 受講者70名
- 【会津会場】 平成26年10月16日(木)～17日(金)  
湯川公民館 受講者74名
- 【いわき会場】 平成26年11月13日(木)～14日(金)  
いわき合同庁舎 受講生50名

### 4 子どもの本がつなぐスマイルプロジェクト

- 【第1回】期 日 平成26年5月11日  
会 場 県立図書館  
参加者数 723名
- 【第2回】期 日 平成26年11月29日  
会 場 ビッグパレットふくしま  
参加者数 100名

## 第8節 ユネスコ活動

### 1 概要

ユネスコ憲章の精神に基づく教育・科学・文化活動についての理解を県民一般に広めるとともに研修の機会を提供して、ユネスコ活動の充実発展に努めた。

本県には、以下の協会が組織され、県内の各地において国際平和と人類の福祉に貢献する民間活動が展開されている。県教育委員会としても、積極的に普及の啓発と民間ユネスコ運動の支援に努めた。

## 2 ユネスコ協会事務局一覧

協会名	会長名	事務局	事務局長	設立年月日
須賀川地方ユネスコ協会	岩田悦次郎	須賀川市教委文化・スポーツ課内 須賀川市牛袋町5	河村 朝子	S46.9.13
いわきユネスコ協会	松本 恒雄	いわき市教委生涯学習課内 いわき市堂根町4-8	佐久間静子	S51.10.23
郡山ユネスコ協会	過足 満雄	学校法人尚志学園高等学校内 郡山市大槻町字担ノ腰2	宗像 金三	S53.1.24
白河ユネスコ協会	小野 利廣	白河市教委生涯学習スポーツ課内 白河市八幡小路7-1	鈴木 陽一	S53.11.19
福島ユネスコ協会	河田 亨	福島市中央学習センター内 福島市松木町1-7	阿部 隆	S55.7.19
会津ユネスコ協会	宗像 精	会津若松市教委生涯学習センター内 会津若松市栄町3-50	石田 明夫	S55.11.16
川俣ユネスコ協会	佐藤 好弘	川俣町教育委員会内 伊達郡川俣町字樋ノ口11	遠藤貴美子	H16.11.26
福島県ユネスコ連絡協議会	河田 亨	福島市笹木野字中西表60-6 近野元洋宅	近野 元洋	S56.12.5

### 3 福島県ユネスコ活動研修会

平成26年11月21日(金) 国立磐梯青少年交流の家  
参加者数 48名

## 第9節 ふくしまっ子自然体験・交流活動支援事業

### 1 目的

子どもたちの豊かな人間性や生きる力を育むために東日本大震災の経験を踏まえ、再発見した郷土の良さを伝え合い発信していく様な交流活動を行う団体や充実した自然体験活動

等を行う団体に対して、補助金を交付する。

## 2 内容

### (1) 小・中学校自然体験・交流活動等支援事業

- ・対象者：県内の小・中学校、特別支援学校小学部・中学部の児童生徒及び引率者等
- ・対象期間：4月から3月末まで
- ・実施内容：小・中学校や特別支援学校小学部・中学部が、教育課程等に位置付けられている各教科、特別活動などをよりよい環境（県内外）のもとで行う宿泊を伴う体験活動に宿泊費と活動費・交通費を補助する。
- ・補助基準：①宿泊費 一人当たり1泊5千円上限 13泊まで  
②活動費・交通費 活動日数に一人当たり2千円を乗じた額を上限

### (2) 幼稚園・保育所自然体験活動等支援事業

- ・対象者：県内の幼稚園・保育所（認可外保育施設も含む）、特別支援学校幼稚部の幼児及び引率者等
- ・対象期間：4月から3月末まで
- ・実施内容：幼稚園・保育所や特別支援学校幼稚部が、年間計画等に位置付けられている園行事などをよりよい環境（県内外）のもとで行う日帰り及び宿泊を伴う体験活動に宿泊費と活動費・交通費を補助する。
- ・補助基準：①宿泊費 一人当たり1泊5千円上限 13泊まで  
②活動費・交通費 活動日数に一人当たり2千円を乗じた額を上限

### (3) 社会教育団体自然体験活動支援事業

- ・対象者：県内の社会教育団体（子ども会、スポーツ少年団、PTA等）
- ・対象期間：7月から8月末、12月から1月末
- ・実施内容：社会教育団体（子ども会、スポーツ少年団、PTA等）が、よりよい環境（県内外）のもとで行う長期宿泊（6泊～）を伴う体験活動に宿泊費と活動費・交通費を補助する。
- ・補助基準：①宿泊費 一人当たり1泊5千円上限 13泊まで  
②活動費・交通費 活動日数に一人当たり2千円を乗じた額を上限

### (4) ふくしまっ子体験活動応援補助事業

- ・対象者：県内の社会教育団体等（子ども会、スポーツ少年団、PTA、公民館、ファミリーグループ等）
- ・対象期間：7月から8月末、12月から1月末
- ・実施内容：市町村や社会教育関係団体等が、よりよい環境（県内）のもとで体験活動や交流活動を実施する場合、宿泊費と交通費・体験活動費を補助する。

- ・補助基準：①宿泊費 一人当たり1泊5千円上限 5泊まで（食費を含む）  
②交通費・体験活動費 一人当たり1回2千円上限

### (5) ふくしまっ子自然の家体験活動応援事業

- ・対象者：県内の幼児、小・中学生とその家族（乳児含む）
- ・実施回数：夏期間各1回、冬期間各1回
- ・場所：郡山自然の家、会津自然の家、いわき海浜自然の家
- ・内容：自然体験活動の日帰り開放プラン 計6回 交通費のみ参加者負担

## 第10節 公民館等社会教育施設

### 1 概要

地域住民のための学習の拠点となる社会教育施設として、多様化した学習ニーズに的確に対応し、充実した公民館活動や図書館サービスが行われるよう助言した。

### 2 公民館を除く主な社会教育施設

※震災により休館中の施設を含む

#### (1) 図書館の設置状況

名 称	所在地・電話番号	設置者
県立 福島県立図書館	福島市森合字西養山1 024-535-3220	福島県
市 福島市立図書館	福島市松木町1-1 024-531-6551	福島市
村 福島市西口ライブラリー	福島市三河南町1-20 024-525-4023	福島市
福島市子どもライブラリー	福島市早稲町1-1（こむこむ内） 024-526-4200	福島市
伊達市 教育部市立図書館	伊達市箱崎字川端7 024-551-2132	伊達市
二本松市立二本松図書館	二本松市本町1丁目102番地 0243-23-5082	二本松市
二本松市立岩代図書館	二本松市小浜字藤町242番地 0243-55-3255	二本松市
しらさわ夢図書館	本宮市白岩字堤崎500 0243-44-2112	本宮市
郡山市中央図書館	郡山市麓山一丁目5-25 024-923-6601	郡山市
郡山市中央図書館 田村分館	郡山市田村町岩作字穂多礼 40-3 024-955-3842	郡山市

	名 称	所在地・電話番号	設置者
市 町 村 立	郡山市中央図書館 喜久田分館	郡山市喜久田堀之内字下河原1 024-959-2205	郡山市
	郡山市中央図書館 緑ヶ丘分館	郡山市緑ヶ丘東三丁目1-21 024-944-0001	郡山市
	郡山市中央図書館 日和田分館	郡山市日和田町字小堰23-4 024-958-2352	郡山市
	郡山市中央図書館 三穂田分館	郡山市三穂田町字東屋敷6 024-953-2820	郡山市
	郡山市中央図書館 中田分館	郡山市中田町下枝字大平385 024-973-2951	郡山市
	郡山市中央図書館 西田分館	郡山市西田町三丁目桜内259 024-972-2807	郡山市
	郡山市中央図書館 大槻分館	郡山市大槻町字中前田56 024-951-1512	郡山市
	郡山市希望ヶ丘図書館	郡山市希望ヶ丘1-5 024-961-1600	郡山市
	郡山市安積図書館	郡山市安積一丁目38 024-946-8850	郡山市
	郡山市富久山図書館	郡山市富久山町福原字泉崎181-1 024-921-0030	郡山市
	須賀川市図書館	須賀川市八幡町134 0248-75-3309	須賀川市
	須賀川市長沼図書館	須賀川市長沼字金町85 0248-67-2138	須賀川市
	須賀川市岩瀬図書館	須賀川市柱田字中地前22番地 0248-65-3549	須賀川市
	鏡石町図書館	鏡石町旭町440-6 0248-62-1288	鏡石町
	古殿町図書館	古殿町松川字横川235 0247-53-2305	古殿町
	三春町町民図書館	三春町字大町12-1 0247-62-3375	三春町
小野町ふるさと文化の館・図書館	小野町大字小野新町字中通2 0247-72-2120	小野町	
田村市図書館	田村市船引町船引字扇田19 0247-82-1001	田村市	
田村市図書館滝根分館	田村市滝根町神俣字町48-1 0247-78-2001	田村市	

	名 称	所在地・電話番号	設置者
市 町 村 立	田村市図書館大越分館	田村市大越町上大越字元池87-5 0247-79-2161	田村市
	田村市図書館常葉分館	田村市常葉町常葉字町裏1 0247-77-2013	田村市
	田村市図書館都路分館	田村市都路町古道字本町33-4 0247-75-2063	田村市
	白河市立図書館	白河市道場小路96-5 0248-23-3250	白河市
	白河市立図書館表郷分館	白河市表郷金山字長者久保2 0248-32-4784	白河市
	白河市東図書館	白河市東釜子字狐内47 0248-34-1130	白河市
	白河市大信図書館	白河市大信町屋字沢田25 0248-46-3614	白河市
	矢吹町図書館	矢吹町小松481 0248-44-3595	矢吹町
	泉崎図書館	泉崎村大字泉崎字館24-9 0248-53-4779	泉崎村
	棚倉町立図書館	棚倉町大字棚倉字棚倉字森町21-1 0247-33-4342	棚倉町
	塙町立図書館	塙町大字塙字栄町68-6 0247-43-0808	塙町
	矢祭もったいな図書館	矢祭町大字東館字石田25 0247-46-4646	矢祭町
	鮫川村図書館	鮫川村大字赤坂中野字巡ヶ作128 0247-49-3151	鮫川村
	会津若松市立会津図書館	会津若松市栄町3-50 0242-22-4711	会津若松市
	喜多方市立図書館	喜多方市字柳原7503-1 0241-22-1855	喜多方市
	南会津町図書館	南会津町田島字宮本東22 0241-62-5522	南会津町
相馬市図書館	相馬市中村字塚ノ町65-16 0244-37-2630	相馬市	
新地町図書館	新地町谷地小屋字樋掛田40-1 0244-62-5031	新地町	
南相馬市立中央図書館	南相馬市原町区朝日町二丁目7-1 0244-23-7789	南相馬市	
南相馬市立鹿島図書館	南相馬市鹿島区寺内字迎田22-1	南相馬市	

0244-46-5116

名称	所在地・電話番号	設置者	
市町村立	南相馬市立小高図書館 (休館中)	南相馬市小高区本町二丁目 89-1 0244-44-3049	南相馬市
	浪江町図書館 (休館中)	浪江町権現堂字矢沢町6-1 0240-34-5024	浪江町
	双葉町図書館 (休館中)	双葉町大字長塚字鬼木1 0240-33-4214	双葉町
	大熊町図書館 (休館中)	大熊町大字下野上字大野 669-3 0240-32-3011	大熊町
	富岡町図書館 (休館中)	富岡町大字本岡字王塚 622-1 0240-21-3665	富岡町
	いわき市立総合図書館	いわき市平字田町120 0246-22-5552	いわき市
	いわき市立内郷図書館	いわき市内郷綴町榎下40-1 0246-45-1030	いわき市
	いわき市立小名浜図書館	いわき市小名浜字愛宕上7-2 0246-54-9257	いわき市
	いわき市立常磐図書館	いわき市常磐関船町作田1 0246-44-6218	いわき市
	いわき市立勿来図書館	いわき市植田町南町1丁目 2-2 0246-62-7431	いわき市
	いわき市立四倉図書館	いわき市四倉町字東一丁目 50 0246-32-5980	いわき市
法人	クローバー子供図書館	郡山市開成6丁目346-1 1 024-932-2118	(財)金森和心会

## (2) 博物館の設置状況

## ア 登録博物館及び相当施設

名称	所在地・電話番号	設置者 種別 登録・指定年月日
登録博物館相当施設	福島県立美術館	福島市森合字西養山1 024-531-5511 59.7.16
	福島県立博物館	会津若松市城東町 1-25号 0242-28-6000 61.11.28
	須賀川市立博物館	須賀川市池上町6 0248-75-3239 46.7.10
	いわき市立美術館	いわき市平字堂根町4-4 0246-25-1111 59.9.3

名称	所在地・電話番号	設置者 種別 登録・指定年月日
登録博物館相当施設	郡山市立美術館	郡山市安原町字大谷地 130-2 024-956-2200 平5.1.20
	南相馬市博物館	南相馬市原町区牛来字出口194 0244-23-6421 平8.5.9
	野口英世記念館	猪苗代町大字三ツ和字前田81 0242-85-7867 (財)野口英世記念会 歴史博物館 29.10.21
	会津民俗館	猪苗代町大字三ツ和字前田33-1 0242-65-2600 会津民俗館 歴史博物館 55.10.3
	白虎隊記念館	会津若松市一箕町大字八幡字弁天下33 0242-24-9170 (財)白虎隊記念館 歴史博物館 63.6.30
	奥会津博物館	南会津町糸沢字西沢山 3692-20 0241-66-3077 南会津町 歴史博物館 平21.6.16
	諸橋近代美術館	北塩原村大字松原字剣ヶ峰1093-23 0241-37-1088 (財)諸橋近代美術館 美術博物館 平11.8.17
	藤田記念博物館 (休館中)	白河市五郎窪37-1 0248-24-1780 (財)藤田教育振興会 美術博物館 54.9.1
	やないづ町立齋藤清美術館	柳津町柳津字下平乙 187 0241-42-3630 柳津町 美術博物館 平11.9.28
	龍が城美術館	いわき市平字旧城跡27-1 0246-22-1601 (一財)白龍会 美術博物館 30.2.10
	会津武家屋敷会津歴史資料館	会津若松市東山町大字石山字院内1 0242-28-2525 (株)会津武家屋敷歴史博物館 56.11.25
	安積歴史博物館	郡山市開成5-25-63 024-938-0778 (財)安積歴史博物館 歴史博物館 59.9.8
	磐梯山噴火記念館	北塩原村松原字剣ヶ峰 1093-36 0241-32-2888 (株)ゴールドハウス目黒 科学博物館 平5.7.1
	會津藩校日新館	会津若松市河東町南高野字高塚山10番地 0242-75-2525 (株)会津武家屋敷 歴史博物館 平12.11.28

## イ 類似施設

名称	所在地・電話番号	設置者
ふくしま海洋科学館	いわき市小名浜字辰巳町50 0246-73-2525	福島県
福島県文化財センター白河館	白河市白坂一里段86 0248-21-0700	福島県
福島県歴史資料館	福島市春日町5-54 024-534-9195	福島県
ふれあい歴史館(福島市資料展示室)	福島市上町39-1 024-563-7855	福島市
福島市民家園	福島市上名倉字大石前地内 024-593-5249	福島市

名称	所在地・電話番号	設置者
福島市古閑裕而記念館	福島市入江町1-1 024-531-3012	福島市
福島市写真美術館	福島市森合町11-36 024-523-1202	福島市
UFOふれあい館	福島市飯野町大字青木字小手神森1-299 024-562-2002	福島市
民俗資料展示室	福島市飯野町大字明治字北小戸明利60 024-525-3785	福島市
羽山の森美術館	伊達郡川俣町大字西福沢字山耕内20 024-566-3367	川俣町
伊達市梁川美術館	伊達市梁川町字中町10 024-527-2656	伊達市
伊達市保原歴史文化資料館	伊達市保原町大泉字宮脇265 024-575-1615	伊達市
霊山子どもの村遊びと学びのミュージアム	伊達市霊山町石田字宝司沢9-1 024-589-2211	伊達市
二本松市歴史資料館	二本松市本町1-102 0243-23-3910	二本松市
二本松市智恵子記念館	二本松市油井字漆原町36 0243-22-6151	二本松市
二本松市大山忠作美術館	二本松市本町2-3-1 0243-24-1217	二本松市
あだたらふるさとホール	大玉村玉井字西庵183 0243-48-2569	大玉村
歴史民俗資料館	本宮市字南町裡130 0243-33-2546	本宮市
白沢ふれあい文化ホール	本宮市白岩字堤崎494-44 0243-44-3185	本宮市
郡山市開成館	郡山市開成3-3-7 024-923-2157	郡山市
郡山市歴史資料館	郡山市麓山1-8-3 024-932-5306	郡山市
郡山市こおりやま文学の森資料館	郡山市豊田町3-5 024-991-7610	郡山市
郡山市ふれあい科学館	郡山市駅前2-11-1ビッグアイ20F~24F 024-936-0201	郡山市
須賀川市歴史民俗資料館	須賀川市長沼字門口186 0248-67-2030	須賀川市
古殿町郷土文化保存伝習施設	古殿町大字松川字横川235 0247-53-2305	古殿町
天栄村ふるさと文化伝承館	天栄村大字大里字八石1-2 0248-81-1030	天栄村
石川町歴史民俗資料館	石川町字高田200-2 0247-26-3768	石川町
浅川町歴史民俗資料館	浅川町大字浅川字背戸谷地144-6 0247-36-2134	浅川町
吉田富三記念館	浅川町大字袖山字森下287 0247-36-4129	財団法人
三春町歴史民俗資料館	三春町字桜谷5 0247-62-5263	三春町
三春郷土人形館	三春町字大町30 0247-62-7053	三春町

名称	所在地・電話番号	設置者
小野町ふるさと文化の館・郷土資料館	小野町大字小野新町字中通2 0247-72-2120	小野町
田村市歴史民俗資料館	田村市船引町船引字四城内前196番地	田村市
白河市歴史民俗資料館	白河市中田7-1 0248-27-2310	白河市
白河集古苑	白河市郭内1-73 0248-24-5050	白河市
中山義秀記念文学館	白河市大信町屋字沢田25 0248-46-3614	白河市
白河市大信ふるさと文化伝承館	白河市大信町屋字沢田25 0248-46-3614	白河市
泉崎資料館	泉崎村大字泉崎字館24-9 0248-54-1533	泉崎村
あぶくま高原美術館	埴町大字那倉字吉元86-1 0247-42-2510	埴町
矢祭町歴史民俗資料館	矢祭町大字東館字石田25	矢祭町
国指定名勝会津松平氏庭園	会津若松市花春町8-1 0242-27-2472	会津若松市
若松城天守閣	会津若松市追手町1-1 0242-27-4005	会津若松市
茶室麟閣	会津若松市追手町1-1 0242-27-4005	会津若松市
会津町方伝承館	会津若松市大町2-8-8 0242-22-8686	会津若松市
いなわしろ淡水魚館	猪苗代町大字長田字東中丸344-4 0242-65-2481	財団法人
喜多方市郷土民俗館	喜多方市柳原7503-1 0241-24-3821	喜多方市
喜多方蔵の里	喜多方市字押切2丁目109 0241-22-6592	喜多方市
喜多方市美術館	喜多方市押切2丁目2 0241-23-0404	喜多方市
喜多方市カイギュウランド	喜多方市高郷町西羽賀字和尚堂3163	喜多方市
たかさと	0241-44-2924	
喜多方市高郷郷土資料館	喜多方市高郷町上郷字天神後戊417 0241-44-2765	喜多方市
会津坂下町五浪美術記念館	会津坂下町字台ノ下842 0242-84-1233	会津坂下町
ほっとinやないづ縄文館	柳津町大字柳津字下平乙151-1 0241-41-1077	柳津町
会津美里町民俗資料館	会津美里町米田字堂ノ後甲149 0242-54-2368	会津美里町
三島町交流センター山びこ	三島町名入字諏訪ノ上418 0241-52-2165	三島町
からむし工芸博物館	昭和村大字佐倉字上ノ原1 0241-58-1677	昭和村
旧南会津郡役所	南会津町田島字丸山甲4681 0241-62-3848	南会津町
久川城資料館	南会津町青柳字久川23 0241-76-2191	南会津町
奥会津民俗館南郷館	南会津町界字川久保552 0241-73-2829	南会津町

名称	所在地・電話番号	設置者
奥会津民族館 館岩館	南会津町松戸原55 0241-78-2110	南会津町
奥会津民族館 伊南館	南会津町青柳字久川24	南会津町
檜枝岐村歴史 民俗資料館	檜枝岐村字下ノ原887-2 0241-75-2342	檜枝岐村
会津只見考古 館	只見町大字大倉字窪田33 0241-86-2175	只見町
只見町ブナセ ンター	只見町字町下2590 0241-72-8355	只見町
河井継之助 記念館	只見町大字塩沢字上台850-5 0241-82-2870	只見町
相馬市歴史 民俗資料館	相馬市中村字大手先13 0244-37-2191	相馬市
鹿島歴史民俗 資料館(廃止)	南相馬市鹿島区西町3-1 0244-46-4281	南相馬市
埴谷島尾記念 文学資料館 (休館中)	南相馬市小高区本町2-89-1 0244-44-3049	南相馬市
葛尾村郷土文 化保存伝習館	葛尾村落合字落合11 0240-29-2008	葛尾村
双葉町歴史 民俗資料館 (休館中)	双葉町大字新山字本町27-1 0240-33-4763	双葉町
大熊町民俗 伝承館 (休館中)	大熊町大字下野上字大野669-3 0240-32-3011	大熊町
富岡町歴史 民俗資料館 (休館中)	富岡町大字本岡字王塚622-1 0240-22-2626	富岡町
楢葉町歴史 資料館 (休館中)	楢葉町大字北田字鐘突堂5-4 0240-25-2492	楢葉町
いわき市石炭 ・化石館	いわき市常磐湯本町向田3-1 0246-42-3155	いわき市
いわき市勿来 関文学歴史館	いわき市勿来町関田長沢6-1 0246-65-6166	財団法人
いわき市 アンモナイト センター	いわき市大久町大久字鶴房 147-2 0246-82-4561	いわき市
いわき市考古 資料館	いわき市常磐湯本町手遺50-1 0246-43-0391	いわき市
いわき市立草 野心平記念文 学館	いわき市小川町高萩字下夕道 1-39 0246-83-0005	いわき市
いわき市草野 心平生家	いわき市小川町上小川字植ノ内 6-1 0246-83-0005	いわき市
いわき市暮ら しの伝承郷	いわき市鹿島町下矢田字散野 14-16 0246-29-2230	いわき市
原郷のこけし 群西田記念館 種徳美術館	福島市荒井字横塚3-183 024-593-0639	財団法人
東北サファリ パーク	桑折町字陣屋12 024-582-5507	桑折町
デコ屋敷資料 館	二本松市沢松倉1 0243-24-2336	株式会社
	郡山市西田町高柴字福内41 024-971-3900	私人

名称	所在地・電話番号	設置者
ふくしまの森科 学体験センター (有)大桑原 つつじ園	須賀川市虹の台100 0248-89-1120	財団法人
(株)エイトファ ーム三春ハー ブガーデン	須賀川市大桑原字竹ノ花13 0248-76-5857	有限会社
リカちゃんキ ャッスル	三春町大字齊藤字仁井道126 024-942-1138	株式会社
白河フラワー ワールド	小野町小野新町中通51-3 0247-72-6364	株式会社
南湖神社宝物 館	白河市南湖59 0248-23-2100	私人
木の博物館	白河市字菅生館2 0248-23-3015	私人
會津宮泉酒造 (旧会津酒造歴 史館)	塙町大字伊香字松原160-13 0247-43-1480	有限会社
会津葵シルク ロード文明館 (社)福島県 伝統産業会館	会津若松市東栄町8-7 0242-26-0031	株式会社
大和川酒造北 方風土館	会津若松市追手町4-6 0242-27-1001	株式会社
喜多方蔵品美 術館	会津若松市大町1-7-3 0242-24-5757	社団法人
桐の博物館	喜多方市宇寺町4761 0241-22-2233	私人
うるし美術博 物館	喜多方市梅竹7294-4 0241-24-3576	私人
御蔵入細井家 資料館	喜多方市押切南2-12 0241-22-1911	私人
	喜多方市東町4095 0241-24-4151	株式会社
	南会津町静川字風下甲175 0241-62-0906	私人

### (3) 青少年教育関係施設の設置状況

種別	施設名	所在地・電話番号	設置者
県 設 置	福島県郡山 自然の家	郡山市逢瀬町多田野字中丸山46 024-957-2111	福島県
	福島県会津 自然の家	会津坂下町大字八日沢字西東山 4495-1 0242-83-2480	福島県
	福島県いわ き海浜自然 の家	いわき市久之浜町田之網字向山 53 0246-32-7700	福島県
	国立那須甲 子青少年自 然の家	西郷村大字真船字村火6-1 0248-36-2331	文部科学 省
	国立磐梯青 少年交流の 家	猪苗代町字五輪原7136-1 0242-62-2530	文部科学 省
	市町村(条 例)設置	39施設(別掲)	
	他県設置等	12施設(別掲)	



《市町村(条例)設置38施設》

名称	所在地・電話番号	設置者
福島県青少年会館	福島市黒岩字田部屋53-5 024-546-8311	財団法人
福島市社会教育会館「こぶし荘」	福島市庭坂字砥石山40-13 024-591-3366	福島市
福島市社会教育会館「立子山自然の家」	福島市立子山字金井作1 024-597-2951	福島市
福島市勤労青少年ホーム	福島市入江町1-1 024-531-6221	福島市
福島市子どもの夢を育む施設	福島市早稲町1-1 024-524-3131	福島市
霊山子どもの村キャンプ場	伊達市霊山町字田字宝司沢9-1 024-589-2211	伊達市
二本松市青年の家	二本松市榎戸1-92 0243-23-5121	二本松市
二本松市二本松勤労青少年ホーム	二本松市榎戸1-92 0243-23-5121	二本松市
二本松市安達勤労青少年ホーム	二本松市油井字濡石3-1 0243-23-3721	二本松市
本宮市勤労青少年ホーム	本宮市字矢来39-1 0243-33-2611	本宮市
郡山市青少年会館	郡山市大槻町字漆棒82 024-961-8282	郡山市
郡山市少年湖畔の村	郡山市湖南町横沢字村西112 024-982-2115	郡山市
郡山勤労青少年ホーム	郡山市麓山1丁目8-4 024-932-3027	郡山市
須賀川市市民の森	須賀川市塩田字音森20 0248-79-2187	須賀川市
須賀川市勤労青少年ホーム	須賀川市和田字柏崎44 0248-63-2154	須賀川市
須賀川市ふれあいセンター	須賀川市長祿町79 0248-72-0200	須賀川市
鏡石町勤労青少年ホーム	鏡石町中央59 0248-62-2115	鏡石町
鏡石町ふれあいの森公園	鏡石町小栗山71 0248-83-2381	鏡石町
三春町児童生活センター	三春町字大町7-1 0247-62-8666	三春町
田村市船引児童館	田村市船引町船引字石田151 0247-82-0690	田村市
小野町勤労青少年ホーム	小野町大字小野新町字中道2 0247-72-2125	小野町
石川町勤労青少年ホーム	石川町当町418-1 0247-26-2566	石川町
聖ヶ岩ふるさとの森	白河市大信限戸57及び59林班地内 0248-46-2471	白河市
会津若松市勤労青少年ホーム	会津若松市城東町14-52 0242-26-6662	会津若松市
会津若松市少年の家	会津若松市城東町15-62	会津若松市
青少年研修センター(わらび学園)	喜多方市熱塩加納町加納字村前乙549	喜多方市
喜多方市勤労青少年ホーム	喜多方市舞台田3119-1 0241-22-1403	喜多方市
びわ沢原森林公園	猪苗代町字琵琶沢原7095 0242-62-3291	猪苗代町
三島町生涯学習センター森の校舎カタクリ	三島町西方字上原3580 0241-48-5577	三島町

名称	所在地・電話番号	設置者
御蔵入の里会津山村道場	南会津町系沢字西沢山3692-20 0241-66-2108	南会津町
野外活動施設(開墾小屋)	南会津町多々石字多々石入872-216	南会津町
針生青少年旅行村	南会津町針生字宮ノ下1734-1 0241-62-6200	南会津町
新地町勤労青少年ホーム	新地町大字福田字中里15-1 0244-62-3106	新地町
双葉町青年婦人会館(休館中)	双葉町長塚字谷沢町56 0240-33-2083	双葉町
グリーンフィールド富岡(休館中)	富岡町小浜304 0240-22-5566	富岡町
富岡町合宿センター(休館中)	富岡町小浜343 0240-22-7000	富岡町
楢葉町サイクリングターミナル展望の宿天神(休館中)	楢葉町北田字上ノ原27-29 0240-25-3113	楢葉町
いわき市勿来勤労青少年ホーム	いわき市金山町朝日台1 0246-63-2879	いわき市

参考 ※ いわき市生涯学習プラザ

いわき市平字一丁目1番地ティーワンビル  
4・5階

※ 財団法人福島県産業振興センター産業交流館  
(ビッグバレットふくしま)  
郡山市安積町日出山字北千保19-8

《他県設置等12施設》

名称	所在地・電話番号	設置者
天栄村羽鳥湖畔オートキャンプ場	天栄村羽鳥字芝草2-4 0248-85-2033	財団法人
矢祭山友情の森	矢祭町大字山下字下河原1-1 0247-46-2162	矢祭町
只見町青少年旅行村いこいの森	只見町大字只見字向山2832-2 0241-82-2432	只見町
高清水自然公園	南会津町界字長池沢口4298-12 0241-73-2115	南会津町
小野田自然塾	埴町大字片貝字長久木363 0247-42-2311	財団法人
越谷市立あだたら高原少年自然の家	二本松市永田字長坂国有林14林班 0243-24-2561	越谷市
羽生市立あだたら高原少年自然の家	二本松市永田字長坂国有林14林班之小班 0243-24-2859	羽生市
葛飾区立あだたら高原学園	二本松市永田字長坂国有林14林班 0243-24-2206	葛飾区
中野区常葉少年自然の家	田村市常葉町山根字鰻5-29 0247-77-2098	中野区
朝霞市立猪苗代湖自然の家	会津若松市湊町大字赤井字戸ノ口53 0242-94-2434	朝霞市
さいたま市立館岩少年自然の家	南会津町宮里字向山2847-1 0241-78-2311	さいたま市
SYDばんだいふれあいびあ	北塩原村松原字南黄連沢山 1157-192 0241-33-2335	財団法人

